

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

This Page Blank (uspto)

PCT/JP 00/04281

09/762560

29.06.00

日本国特許庁

PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

REC'D 14 JUL 2000

WIPO PCT

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日

Date of Application:

1999年 6月29日

出願番号

Application Number:

平成11年特許願第182936号

出願人

Applicant (s):

カシオ計算機株式会社

三六〇

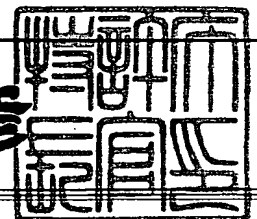
PRIORITY
DOCUMENT

SUBMITTED OR TRANSMITTED IN
COMPLIANCE WITH RULE 17.1(a) OR (b)

2000年 4月 7日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

近藤隆彦



出証番号 出証特2000-3024125

【書類名】 特許願
 【整理番号】 99-0941-00
 【提出日】 平成11年 6月29日
 【あて先】 特許庁長官殿
 【国際特許分類】 G07F 9/00
 【発明者】

【住所又は居所】 東京都羽村市栄町3丁目2番1号 カシオ計算機株式会
 社羽村技術センター内

【氏名】 二村 渉

【発明者】

【住所又は居所】 東京都羽村市栄町3丁目2番1号 カシオ計算機株式会
 社羽村技術センター内

【氏名】 水品 隆広

【特許出願人】

【識別番号】 000001443

【氏名又は名称】 カシオ計算機株式会社

【代表者】 桼尾 和雄

【代理人】

【識別番号】 100074099

【弁理士】

【氏名又は名称】 大菅 義之

【電話番号】 03-3238-0031

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 012542

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

特平 1 1 - 1 8 2 9 3 6

【包括委任状番号】 9004584

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 広告画像合成型自動写真販売機

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 少なくとも 1 又は 2 以上の単位画面情報を含む情報記憶媒体から画像情報を読み取る画像情報読み取り手段と、

前記単位画面情報の印刷処理を行う複数の印刷手段と、

前記画像情報読み取り手段によって読み取った画像情報に従って、該画像情報に含まれる前記単位画面情報を前記複数の印刷手段に分配する情報分配手段と、

該情報分配手段によって分配された単位画面情報に従って前記複数の印刷手段による印刷出力を排出し、取り出し口まで搬出する排出／搬出手段と、

を有することを特徴とする広告画像合成型自動写真販売機。

【請求項 2】 少なくとも 1 又は 2 以上の単位画面情報を含む情報記憶媒体から画像情報を読み取る画像情報読み取り手段と、

前記単位画面情報の印刷処理を行う複数の印刷手段と、

前記画像情報読み取り手段によって読み取った画像情報に従って、該画像情報に含まれる単位画面情報を一定の順序に従って前記複数の印刷手段に分配する情報分配手段と、

該情報分配手段によって分配された単位画面情報に従って前記複数の印刷手段による印刷出力を一定の順序に従って排出し、前記取り出し口まで搬出する排出／搬出手段と、

を有することを特徴とする広告画像合成型自動写真販売機。

【請求項 3】 前記情報分配手段は、広告情報を記憶する広告情報記憶手段を備え、前記画像情報読み取り手段により読み込まれた前記単位画面情報と前記広告情報記憶手段に記憶した広告情報を合成する合成手段を有し、該合成手段によって合成された合成データを前記複数の印刷手段に分配することを特徴とする請求項 1、又は 2 記載の広告画像合成型自動写真販売機。

【請求項 4】 前記合成手段による単位画面情報と広告情報の合成処理は、無償印刷指定に基づいて行うことを特徴とする請求項 3 記載の広告画像合成型自動写真販売機。

【請求項 5】 前記広告情報記憶手段に記憶される広告情報は、通信回線を介して更新されることを特徴とする請求項 3 記載の広告画像合成型自動写真販売機。

【請求項 6】 前記一定の順序は、印刷指定された単位画面情報の若い順から順次並ぶ構成であることを特徴とする請求項 2 記載の広告画像合成型自動写真販売機。

【請求項 7】 前記排出／搬出手段には、前記印刷出力を包装する包装手段を含むことを特徴とする請求項 1、又は 2 記載の広告画像合成型自動写真販売機。

【請求項 8】 前記排出／搬出手段には、前記印刷出力と共に付加部材を供給する供給手段を含むことを特徴とする請求項 1、又は 2 記載の広告画像合成型自動写真販売機。

【請求項 9】 前記情報記憶媒体は、デジタルカメラの撮影画像を記憶する記憶媒体であることを特徴とする請求項 1、又は 2 記載の広告画像合成型自動写真販売機。

【請求項 10】 前記複数の印刷手段は、昇華型熱転写プリンタであることを特徴とする請求項 1、又は 2 記載の広告画像合成型自動写真販売機。

【請求項 11】 前記複数の印刷手段は、個別に記録紙の供給を受け、該記録紙は所定幅のロール紙であることを特徴とする請求項 1、又は 2 記載の広告画像合成型自動写真販売機。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、デジタル画像を印刷する印刷装置に関し、特にデジタル画像を印刷する際広告画像の合成印刷を可能とし、デジタル画像が記憶された媒体を使用し、ユーザ自らが印刷操作を行うことができる広告画像合成型自動写真販売機に関する。

【0002】

【従来の技術】

従来より銀塩写真方式のいわゆるアナログカメラによる写真撮影が行われてい

る。この銀塩写真方式のカメラの場合、撮影された写真は通常、町の写真店に持ち込み、現像やプリント処理を行っている。

【0003】

一方、今日デジタルカメラやスキャナー等のデジタル機器が広く使用されるようになり、このようなデジタル機器によって撮影した画像や、読み取られた画像データは、例えば自宅のパーソナルコンピュータに接続されたプリンタ装置で印刷している。また、画像データをフラッシュメモリカードやフロッピーディスク等の媒体に記憶させ、写真店等のプリントを依頼する場合もある。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、上記従来の写真等のデジタル画像のプリント方法では以下の問題がある。

(イ) 先ず、銀塩写真方式のカメラによって撮影した写真では、上記のように町の写真店等で現像、プリント処理を行うのため時間がかかる。最近、比較的短時間で現像やプリント処理を行う機械も導入されているが、数十分以上待たなければならない。

(ロ) また、デジタルカメラ等のデジタル機器によって得られたデジタル画像の印刷は、上記のように自宅のプリンタ装置等を使用して印刷することができる。

しかし、個人的に保有するプリンタ装置の場合、高性能なプリンタ装置を使用できる機械は少なく、銀塩写真のような高解像度の印刷を短時間で行うことは不可能である。

【0005】

また、上記のようにフロッピーディスク等の媒体に記憶させ、写真店等に処理を依頼することもできるが、銀塩写真の場合と同様、時間がかかる。

(ハ) 一方、上記銀塩写真方式のカメラによって撮影した写真にしても、デジタルカメラ等のデジタル機器によって得られたデジタル画像にしても、その現像、プリント処理には料金がかかる。例えば、町の写真店に持ち込めば現像代やプリント代がかかり、自宅のプリンタ装置によって処理した場合でも、インクや用紙が消費され、消耗品購入に料金がかかる。

【0006】

本発明は、上記課題を解決するため、デジタルカメラ等のデジタル機器によって撮影等されたデジタル画像を短時間で印刷処理を行うことができ、高解像度な写真をプリントすることが可能であり、しかも場合によっては安い料金又ただで写真印刷を行うことができる広告画像合成型自動写真販売機を提供するものである。

【0007】

【課題を解決するための手段】

上記課題は本発明の態様によれば、少なくとも1又は2以上の単位画面情報を含む情報記憶媒体から画像情報を読み取る画像情報読み取り手段と、前記単位画面情報の印刷処理を行う複数の印刷手段と、前記画像情報読み取り手段によって読み取った画像情報に従って、該画像情報に含まれる単位画面情報を前記複数の印刷手段に分配する情報分配手段と、該情報分配手段によって分配された単位画面情報に従って前記複数の印刷手段による印刷出力を排出し、取り出し口まで搬出する排出／搬出手段とを有する広告画像合成型自動写真印刷装置を提供することによって達成できる。

【0008】

ここで、上記情報記憶媒体としては、デジタル画像情報を記憶するフラッシュメモ리카ードや、コンパクトフラッシュ、PCカード等であり、当該情報記憶媒体にはデジタルカメラ等で撮影したデジタル画像情報が記憶されている。

【0009】

また、画像情報読み取り手段は、上記デジタル画像（画像情報）に含まれる複数の単位画面情報を、例えば境界識別情報によって識別し、順次画像情報を読み取る。また、情報分配手段には、上記単位画面情報の記憶エリアも設けられ、上記単位画面情報は記憶エリアに記憶された後、複数の印刷手段に順次分配される

【0010】

また、上記印刷手段は昇華型プリンタ等の高速処理が可能で高解像度の印刷装置であり、しかも複数配設されている。したがって、上記情報分配手段によって

各单位画面情報が順次印刷手段に送信されると、複数の印刷手段によって高速に印刷処理を行い、高品質な写真画像を高速で印刷処理し、排出／搬出手段を介して出力することができる。

【0011】

上記課題は本発明の他の態様によれば、少なくとも1又は2以上の単位画面情報を含む情報記憶媒体から画像情報を読み取る画像情報読み取り手段と、前記単位画面情報の印刷処理を行う複数の印刷手段と、前記画像情報読み取り手段によって読み取られた画像情報に従って、該画像情報に含まれる単位画面情報を一定の順序に従って前記複数の印刷手段に分配する情報分配手段と、該情報分配手段によって分配された単位画面情報に従って前記複数の印刷手段による印刷出力を排出し、前記一定の順序に従って取り出し口まで搬出する排出／搬出手段とを有する広告画像合成型自動写真販売機を提供することによって達成できる。

【0012】

本発明の態様は、上記請求項1記載の発明の態様と異なり、上記情報分配手段から単位画面情報を一定の順序に従って複数の印刷手段に供給し、また排出／搬出手段は印刷出力を上記と同じ一定の順序に従って搬出し、一定の順序で印刷出力を行う構成である。

【0013】

例えば、画像情報に含まれる複数の単位画面情報の中の先頭の単位画面情報から画像情報を読み出し、最後の単位画面情報まで順次画像情報を読み出す場合であり、この場合印刷手段による印刷出力は先頭の単位画面から最終の単位画面まで順次配列された印刷出力となり、例えば取り出し口には先頭の単位画面が印刷された用紙から順次最後の単位画面が印刷された用紙まで配列された印刷出力となる。

【0014】

請求項3の記載は、前記請求項1又は2の記載において、前記情報分配手段は、例えば広告情報を記憶する広告情報記憶手段を備え、前記画像情報読み取り手段によって読み込んだ前記単位画面情報と前記広告情報記憶手段に記憶した広告情報を合成する合成手段を有し、該合成手段によって合成された合成データを前

記複数の印刷手段に分配する構成である。

【0015】

このように構成することにより、複数の印刷手段に分配された画像情報は、上記単位画面情報に広告情報を合成した画像情報となり、合成画像が高速に高解像度で印刷されることになり、しかも一定の順序に従って印刷出力することもできる。

【0016】

請求項4の記載は、前記請求項3の記載において、前記合成手段による単位画面情報と広告情報の合成処理は、無償印刷指定に基づいて行う構成である。

ここで、無償印刷指定は、例えば無償印刷モード指定手段によって指定され、例えばユーザのこの指定に基づいて合成印刷を行う。

【0017】

このように構成することにより、例えばユーザは無償印刷を希望する時、無償印刷モード指定し、広告情報を含む画像情報の印刷を行うことができる。

請求項5の記載は、前記請求項3の記載において、前記広告情報記憶手段に記憶される広告情報は、例えば通信回線を介して更新される構成である。

【0018】

ここで、通信回線はPHS (Personal Handy-phone System) の通信回線を使用してもよく、またインターネット等の通信回線、WAN (ワイドエリアネットワーク) 等の通信回線を使用してもよい。

【0019】

このように構成することにより、上記広告情報記憶手段に記憶される広告情報は一定間隔で更新することができ、広告宣伝機能を向上させることができる。

請求項6の記載は、前記請求項2の記載において、前記一定の順序は、例えば印刷指定された単位画面情報の若い順から順次並ぶ構成である。

【0020】

本例は、上記情報分配手段が行う情報分配処理の際、印刷手段への単位画面情報の分配を単位画面情報の若い順から順次出力するものであり、この場合印刷手段による印刷出力は単位画面情報の若い順から順次出力され、写真等の取り出し

口には若い順に単位画面情報が印刷された用紙が出力される。

【 0 0 2 1 】

また、本発明では上記とは逆に、単位画面情報の古い順から順次出力させる構成とすることもでき、この場合印刷手段による印刷出力は単位画面情報の古い順から順次出力され、写真等の取り出し口には古い単位画面情報順に印刷された用紙が出力される。

【 0 0 2 2 】

請求項 7 の記載は、前記請求項 2 の記載において、前記排出／搬出手段には、例えば前記印刷出力を包装する包装手段を含む構成である。

ここで、包装手段としては、例えば順次印刷出力される印字用紙を包装用袋に入れ、取り出し口に出力する場合や、順次印刷出力される印字用紙を包装用テープで綴じ、取り出し口に出力する場合などが提案できる。

【 0 0 2 3 】

このように構成することにより、ユーザは写真等の取り出し口から包装された印刷出力を取り出すことができ、極めて操作性の優れた広告画像合成型自動写真販売機とすることができる。

【 0 0 2 4 】

請求項 8 の記載は、前記請求項 1 又は 2 の記載において、前記排出／搬出手段には、前記印刷出力と共に付加部材を供給する供給手段を含む構成である。

ここで、付加部材とは、例えば小型の簡易アルバム等であり、供給手段は上記簡易アルバム等の付加部材を取り出し口に落下させ、又は取り出し口まで搬送し、印刷出力と共に付加部材を提供する。

【 0 0 2 5 】

請求項 9 の記載は、前記請求項 1 又は 2 の記載において、前記情報記憶媒体は、例えばデジタルカメラの撮影画像を記憶する記憶媒体である。

このように構成することにより、デジタルカメラの撮影画像はフラッシュメモリカードや、コンパクトフラッシュ、PCカード等の情報記憶媒体に記憶され、例えばこれらの情報記憶媒体を本例の装置に装着し、画像情報読み取り手段によって上記情報記憶媒体から画像情報を読み出すことにより、デジタル画像を高速

処理し、高品質な写真画像を得ることができる。

【0026】

請求項10の記載は、前記請求項1又は2の記載において、前記複数の印刷手段は、例えば昇華型熱転写プリンタである。

このように構成することにより、本例の印字品質は向上し、銀塩写真に匹敵するプリント結果を得ることができる。

【0027】

請求項11の記載は、前記請求項1又は2の記載において、前記複数の印刷手段は、例えば個別に記録紙の供給を受け、該記録紙は所定幅のロール紙である。

このように構成することにより、ロール紙の切断は任意の位置で行うことができ、任意のサイズのプリント結果を出力することができる。

【0028】

【発明の実施の形態】

以下、本発明の実施の形態を図面を参照しながら説明する。

図1は、本実施形態の広告画像合成型自動写真販売機の外観構成を示す図である。同図において、本例の広告画像合成型自動写真印刷装置1は、例えば町かどやオフィスビル等の建物内に配設され、同図に示すように、表示／操作部（ディスプレイ&タッチパネル）2、記録メディア挿入口3、料金挿入／返却口4、及び取り出し口5が設けられている。

【0029】

表示／操作部（ディスプレイ&タッチパネル）2は、液晶ディスプレイの表示部と、液晶ディスプレイに表示されるキーや、ボタン、アイコン等を例えば指で操作する操作部で構成されている。表示／操作部（ディスプレイ&タッチパネル）2には、例えばデジタルカメラ等で撮影した画像情報が、サムネイル表示され、また有料モード又は無料モードの選択アイコン等が表示される。また、表示／操作部（ディスプレイ&タッチパネル）2の上記表示に従って、例えばユーザは有料モード又は無料モードの選択操作を行い、また印刷枚数の指定操作を行う。

【0030】

記録メディア挿入口3は、デジタル画像情報を記憶するフラッシュメモリーカー

ドや、コンパクトフラッシュ、PCカード、フロッピーディスク（FD）、光磁気ディスク（MO）、コンパクトディスクROM（CD-ROM）等の情報記憶媒体の挿入口であり、上記情報記憶媒体には例えばデジタルカメラ等で撮影したデジタル画像情報が複数の単位画面情報として書き込まれている。また、上記情報記憶媒体に書き込まれたデジタル画像の情報は、スキャナー等から読み出したイメージデータをデジタル画像データに変換したデータであってもよい。

【0031】

また、上記記録メディア挿入口3には、各種メディアに対応できるよう各種メディアのデータ読み出し装置が内蔵されている。

また、料金挿入／返却口4は本例の装置を有料で使用する場合に使用する構成であり、料金挿入／返却口4から紙幣を挿入し、また料金挿入／返却口4に設けられた硬貨投入口4'に硬貨を投入する。また、料金挿入／返却口4には本例の装置を使用後、釣り銭がある場合ここに返却される。

【0032】

取り出し口5は印刷出力を取り出すボックスであり、例えば包装手段によって複数枚の印字用紙が封筒に入れられた状態で出力される。また、この取り出し口5には小型の簡易アルバム等の付加部材も搬出される。

【0033】

図2は上記外観構成の広告画像合成型自動写真販売機1において、内部のシステム構成を説明する図である。本システムはコントローラ7を中心に周辺回路、及びプリンタ部で構成されている。コントローラ7は内部にCPU（中央処理装置）を有し、プログラムに従って本例の広告画像合成型自動写真販売機1の駆動制御を行う。また、コントローラ7には記憶部8が設けられ、この記憶部8に記憶されたプログラムに従って制御を行う。

【0034】

また、記憶部8には後述するセンターから送られた広告情報も記憶されており、この広告情報は所定の時間間隔で更新される。

また、コントローラ7にはディスプレイ制御部9、タッチパネル制御部10、カードインターフェイス（以下、カードI/Fで示す）11、料金管理部12、

送受信部 13、及びプリンタ部 14 が接続されている。ディスプレイ制御部 9 は前述の表示／操作部（ディスプレイ&タッチパネル）2 に表示する表示情報の出力制御を行い、コントローラ 7 から出力される表示情報を表示／操作部（ディスプレイ&タッチパネル）2 に表示制御する。また、タッチパネル制御部 10 はユーザによるタッチパネルの操作に従った操作信号をコントローラ 7 に出力制御する。

【0035】

また、カード I/F 11 は、前述の記録メディア挿入口 3 に挿入されるフラッシュメモリカードや、PC カード、フロッピーディスク（FD）等からデジタル画像情報を読み出し、コントローラ 7 へ出力制御するインターフェイスである。

【0036】

また、料金管理部 12 は前述の料金挿入／返却口 4 から投入された料金を計算し、指定された印刷枚数に対応する料金であることを確認する。また、コントローラ 7 から有料モード又は無料モードの指定があり、この指定に従って処理を行う。また、釣り銭の管理等も行う。

【0037】

また、送受信部 13 は PHS 回線を用いて基地局 6a と情報の授受を行い、基地局 6a は公衆回線網 6b 等を用いてセンター 6c と接続されている。センター 6c は、例えば各種企業と契約を結び、多くの広告情報を記憶部 6d に記憶する。サーバ 6e は、記憶部 6d に記憶された広告情報を公衆回線網 6b に送信し、また公衆回線網 6b を介して供給されるプリンタ部 14 の情報を受信する。ここで、プリンタ部 14 の情報とは、後述するユニットの交換指示や、大容量リボンの交換指示、プリント用紙の交換指示等である。これらの情報は、プリンタ部 14 からコントローラ 7 に送られ、コントローラ 7 から送受信部 13、基地局 6a、公衆回線網 6b を介してセンター 6c に供給される。

【0038】

一方、プリンタ部 14 は 8 台のプリンタ 14-1～14-8 で構成され、各プリンタ 14-1～14-8 は同じ構成である。図 3 は上記プリンタ 14-1～14-8 の構成を説明する図である。各プリンタ 14-1～14-8 は、サーマル

ヘッド 15、大容量リボン 16、巻き取りロール 17、ロール状のプリント用紙 18、及び複数の送りロールで構成されている。プリント用紙 18 は送りロール 19 によってサーマルヘッド 15 に送られ、カッター 20 によって所定長のプリント用紙に切断される。尚、ロール状に形成されたプリント用紙 18 としては、最大 102 mm 幅の記録用紙を使用することができ、例えば 500 枚分の印刷が可能なロール長を有する。

【0039】

また、大容量リボン 16 にはイエロー (Y)、マゼンダ (M)、シアン (C)、及び表面コーティング剤の印刷用リボンが、順次 1 画面長ずつ繰り返し繋がって配設され、例えば 500 画面印刷分の印刷用リボンとして巻装されている。

【0040】

また、送りロール 21、22 は大容量リボン 16 とプリント用紙 18 を重ね合わせ、サーマルヘッド 15 に送るためのロールであり、印字ヘッド 15 による印字処理が完了したインクリボンは巻き取りロール 17 によって巻き取られる。

【0041】

ここで、サーマルヘッド 15 は解像度 322 DPI (ドット/インチ) であり、主走査方向に 1344 ドット (約 106 mm 幅) の発熱素子を配設する。サーマルヘッド 15 には印刷データが供給され、この印刷データは前述のコントローラ 7 を介して各プリンタ 14-1 ~ 14-8 に送信される単位画面情報の画像データである。

【0042】

ここで、図 2 に示す A は、プリンタ内部のシステム構成を示す図である。各プリンタ 14-1 ~ 14-8 は、コントロール部 24、インターフェイス (以下、I/F で示す) 25、印刷データ記憶部 26、印刷機構部 27 で構成されている。コントロール部 24 は、コントローラ 7 から I/F 25 を介して供給される単位画面情報の供給を受け、一旦単位画面情報を印刷データ記憶部 26 に記憶する。印刷機構部 27 は、前述の図 3 に示す構成の印刷機構であり、サーマルヘッド 15、大容量リボン 16、プリント用紙 18 等である。

【0043】

コントロール部 24 は印刷データ記憶部 26 から単位画面情報を読み出し、サーマルヘッド 15 へ出力する。サーマルヘッド 15 は、供給される印刷データに従って発熱素子を駆動し、リボン上のイエロー (Y)、マゼンダ (M)、シアン (C) のインクを用紙に転写し、昇華させることによって用紙に画像を形成する。

【0044】

各プリンタ 14-1~14-8 は、広告画像合成型自動写真印刷装置の筐体に対して、着脱自在のユニット構成となっており、消耗品が無くなったプリンタユニットから個別に交換できるよう構成されている。

インクリボンの装填部には不図示のリボン残量検知センサーが取り付けられており、各ユニットのリボンが消耗して、例えば残り印刷可能枚数が 50 枚程度になると、リボン端部に現れるマークを検知し、コントローラ 7 がセンタ 6C へ自動的に PHS の基地局 6a を介して広告画像合成型自動写真印刷装置 1 の登録番号や消耗品アラーム状態を示すアラームコード情報を送信する。また、消耗品のアラームだけでなく故障検知に応じて故障情報も、同様にセンタ 6C へ送信される。プリンタユニットは、基本構成 14-1~14-8 の他に、不図示の複数の予備用プリンタユニットが装填されており、後述する分配出力制御部 B4 は、消耗若しくは故障したプリンタユニットと予備用プリンタユニットとを自動的に切替制御し、上述のアラーム情報の送信を受けたセンタ 6C から作業員が保守・修理のために出勤して来るまで、印刷処理を正常に維持できるよう構成されている。

【0045】

以上の構成の広告画像合成型自動写真販売機 1 において、以下に本例の処理動作を説明する。

図 4 及び図 5 は、本例の処理動作を説明するフローチャートである。また、図 6 は、本例の処理動作を模式的に示す説明図である。

【0046】

先ず、本例の広告画像合成型自動写真販売機 1 が設置された場所にユーザが赴き、例えばデジタルカメラで撮影されたデジタル画像が記憶されるフラッシュメモ

モリカードを前述の記録メディア挿入口3に装着する（ステップ（以下、Sで示す）1がYES（イエス））。

【0047】

次に、コントローラ7はカードI/F11を介して装着されたフラッシュメモリカード（図6に示す部材番号28）から画像データを読み出す（図6に示す処理D）。また、フラッシュメモリカード28から読み出した画像データには、境界識別情報が付加され、分配制御が行われる（図6に示す処理B）。

【0048】

ここで、図6に示す処理Bを具体的に示すシステム図が図7である。すなわち、画像データ処理、分配制御（処理B）は、バッファB1、フレームメモリB2、広告画像メモリB3、及び分配出力制御部B4で構成され、フラッシュメモリカード28から読み出された画像データは、先ずバッファB1に書き込まれる。尚、上記バッファB1、フレームメモリB2、広告画像メモリB3は、前述の図2に示す記憶部8に対応し、記憶部8は上記構成のメモリを有する。

【0049】

バッファB1は、例えば24枚分の単位画面情報を記憶でき、フラッシュメモリカード28から読み出された複数枚の単位画面情報を有する画像データは一旦このバッファB1に記憶される。

【0050】

次に、コントローラ7は境界識別情報に基づき、画像データに含まれる単位画面情報をディスプレイ制御部9を介して表示／操作部（ディスプレイ&タッチパネル）2へ出力し、表示／操作部（ディスプレイ&タッチパネル）2にサムネイル表示する（S2）。

【0051】

次に、ユーザはサムネイル表示された単位画面を見ながら、表示／操作部（ディスプレイ&タッチパネル）2のタッチパネルを操作し、各単位画面に対する印刷枚数を指定する（S3）。この操作によって、タッチパネルの操作信号はコントローラ7に供給され、単位画面情報と対応するプリント指示枚数のデータが記憶部8に書き込まれる。図8は、例えばこの処理によって記憶部8に書き込まれ

たデータを示す。すなわち、読み出された画像データには、10枚分の単位画面情報が含まれ、単位画面「1」（画面No（1））には“1”（1枚の）プリント枚数（Q）の指示が行われ、単位画面「2」（画面No（2））にも“1”（1枚の）プリント指示が行われ、以下図8に示すプリント枚数の指示が行われ、単位画面「10」（画面No（10））には“3”（3枚の）プリント指示が行われている。

【0052】

したがって、記憶部8には14枚の指定プリント枚数（N）が設定され、また本例の広告画像合成型自動写真販売機1のプリンタの台数は8台であることから、プリンタ台数（P_{MAX}）として“8”のデータが記憶部8に書き込まれる。尚、カウンタ（CNT）のデータとしては、本例の広告画像合成型自動写真販売機1を工場から出荷する際の初期値として“1”を設定するが、以後順次更新されたデータが書き込まれている。

【0053】

次に、コントローラ7は上記印刷枚数の指定に従った課金計算を行い、計算結果を表示／操作部（ディスプレイ&タッチパネル）2に表示する（S4）。この計算は、例えばプリント指定枚数とプリントするサイズに従って掛け算を行い、消費税等を加算した計算であり、当該計算結果を表示／操作部（ディスプレイ&タッチパネル）2に表示する。

【0054】

次に、有料／無料のモード選択を行う（S5）。この選択アイコンは、例えば上記課金計算の結果表示と同時に行われ、ユーザは何れか一方を選択する。ここで、例えば無料モードが選択された場合（S6が無料）、広告情報の合成印刷の指定を行う（S7）。一方、有料モードが選択された場合（S6が有料）、入金識別を行い（S8）、広告情報の合成印刷を禁止する（S9）。

【0055】

以上のようにして印刷指定を完了した後、各プリンタ14-1～14-8による写真画像の印刷処理を行う。

ここで、先ず無料モードが選択された場合（S6が無料）について説明する。

まず、指定された単位画面情報の読み込み処理を行う（S 1 0、図 5 参照）。すなわち、記憶部 8 に書き込んだプリント指定情報をコントローラ 7 に読み出す。

【 0 0 5 6 】

次に、画面 No（I）のデータを“1”にリセットし（S 1 1）、画面 No（I）に対応するプリント指定枚数（Q）をセットする（S 1 2）。この時セットされるプリント指定枚数（Q）のデータは、前述のように“1”である。

【 0 0 5 7 】

次に、コントローラ 7 はプリント指定枚数（Q）のデータが、 $Q > 0$ であるか判断する（S 1 3）。この時、上記の如く $Q = 1$ であるから、判断（S 1 3）は YES であり、単位画面「1」の画像データを広告データに合成し、プリンタ部 1 4 に出力する（S 1 4）。

【 0 0 5 8 】

すなわち、この処理は前述の図 7 に示すバッファ B 1 に記憶させた 1 0 枚分の単位画面情報の中の単位画面「1」の画像データを読み出し、フレームメモリ B 2 に展開する処理であり、この時同時に広告画像メモリ B 3 から広告画像を読み出し、フレームメモリ B 2 の広告画像領域に展開する処理であり、フレームメモリ B 2 に展開したデータは上記の如く合成され、分配出力制御部 B 4 によって各プリンタ 1 4 - 1 ~ 1 4 - 8 に分配する。

【 0 0 5 9 】

尚、図 9 はフレームメモリ B 2 に展開された画像データの例であり、読み込み画像の領域 B 2 - 1 には前述の単位画面「1」の画像データが展開され、広告画像の領域 B 2 - 2 には広告画像メモリ B 3 から読み出された広告画像が展開される。また、この広告画像は文字だけで構成されていてもよく、広告主が提供する芸能人やスポーツ選手の写真や人気キャラクターなどのイラスト等であってもよい。

【 0 0 6 0 】

また、分配出力制御部 B 4 は上記フレームメモリ B 2 から合成画像データを読み出すと、カウンタ（CNT）の指示するプリンタに合成画像データを出力する。ここで、前述のように広告画像合成型自動写真販売機 1 は工場出荷時において

は、カウンタ (CNT) が “1” に設定されており、合成画像データはプリンタ 14-1 に出力される。一方、工場出荷後最初の使用ではない場合、前の使用における最後のカウンタ (CNT) 値が指示するプリンタに対して合成画像データを出力する。

【0061】

上述の制御により、稼働するプリンタが順次切り換えられ、複数のプリンタが均等に選択・稼働されるため、消耗品の消費量が各プリンタ間で差を生じることが無く、ほとんど同じ時期に消耗品の交換時期に達するため、多数のプリンタユニットを装備していながら保守点検の頻度を軽減させることを可能にしている。

【0062】

次に、プリント指定枚数 (Q) の値を -1 し、カウンタ (CNT) のカウント値を +1 する (S15)。したがって、この処理によりプリント指定枚数 (Q) は “0” となり、カウンタ (CNT) の値は +1 される。

【0063】

次に、上述の処理によって、カウンタ (CNT) の値が P MAX に達したか判断 1 する (S16)。本例においては、前述のように 8 台のプリンタ 14-1 ~ 14-8 を使用しており、カウンタの P MAX は “8” に設定されている。したがって、例えば前の印刷処理においてプリンタ 14-1 を使用した場合には、カウンタ (CNT) の値は “2” となり、プリンタ 14-2 を使用した場合には、カウンタ (CNT) の値は “3” となる。

【0064】

したがって、例えば前の印刷処理においてプリンタ 14-8 を使用した場合には、カウンタ (CNT) の値は “9” となり、この場合、判断 (S16) は NO (ノー) となり、カウンタ (CNT) の値を “1” にリセットする (S17)。一方、上記以外の場合、カウンタ (CNT) の値は “8” 以下であり、判断 (S16) は YES となり、判断 (S18) に直接移行する。

【0065】

判断 (S18) は、プリント指定枚数 (Q) が “0” であるか判断する。ここで、プリント指定枚数 (Q) が “0” でなければ (S18 が NO)、上述の処理

(S14)に戻り、同じ単位画面「1」の画像データに広告データを合成し、合成画像データをフレームメモリB2に展開する。そして、上述と同様、フレームメモリB2に展開した合成画像データを次のプリンタに出力し、合成画像データの印刷処理を行う。例えば、前に使用したプリンタが14-1である場合、次にプリンタ14-2を使用する。また、前に使用したプリンタが14-8である場合、次にプリンタ14-1を使用する。

【0066】

尚、各プリンタ14-1～14-8に供給された印刷データは、前述の図2に示すように、印刷データ記憶部26に格納した後、コントロール部24の制御に従って印刷機構部27に出力し、前述のサーマルヘッド15によるプリント用紙18への熱印字処理を行う。

【0067】

一方、前述の判断(S18)において、プリント指定枚数(Q)が“0”である場合(S18がYES)、単位画面「I」を+1し(S19)、単位画面「I」がIMAXに達したか判断する(S20)。本例においては、IMAXは“10”であり、前述の処理(S12)に戻って、次の単位画面「2」のプリント指定枚数(Q)のデータをセットする(S12)。この場合、単位画面「2」のプリント指定枚数(Q)のデータは“1”であり、“1”をセットする。

【0068】

以下、上述と同様にして、コントローラ7はプリント指定枚数(Q)のデータが、 $Q > 0$ であるか判断し(S13)、単位画面「2」の画像データを広告データに合成してプリンタ部14に出力する(S14)。この時、使用されるプリンタは上述と同様、前に使用した次のプリンタである。

【0069】

次に、前述の判断(S18)を実行し、プリント指定枚数(Q)が“0”になったか判断し、プリント指定枚数(Q)が“0”になれば(S18がNO)、次の単位画面「3」の画像データに広告データを合成し、合成画像データをフレームメモリB2に展開し、前述の処理を繰り返す。

【0070】

その後、10番目の単位画面「10」まで処理を行うと、IMAXに達し（S20がYES）、処理を終了する。この間、プリンタ14-1～14-8には単位画面の画像データが順次供給され、しかも画像データの供給タイミングは順次ずれて供給され、これに伴って各プリンタ14-1～14-8が行う印刷処理も順次ずれたタイミングで実行される。

【0071】

図10は上述の関係を示すタイムチャートであり、ハイレベルの期間に各プリンタ14-1～14-8による印刷処理が行われている。例えば、プリンタ14-1は、同図に示す①のタイミングで印刷処理を開始し、①'の時間まで印刷処理を継続する。また、プリンタ14-2は、プリンタ14-1の①のタイミングより時間tだけ遅れた②のタイミングで印刷処理を開始し、②'の時間まで印刷処理を継続する。また、プリンタ14-3も、プリンタ14-2の②のタイミングより更に時間tだけ遅れ、③のタイミングで印刷処理を開始し、③'の時間まで印刷処理を継続する。

【0072】

以下、同様にして、プリンタ14-4、14-5、14-6、14-7、14-8と、順次時間t遅れた駆動が行われる。また、後に駆動を開始するプリンタが駆動を継続する間、先に駆動を開始したプリンタは処理を終了し、更に次の印刷処理を行っている。例えば、プリンタ14-4を駆動している間、プリンタ14-1は1枚目の印刷処理を終了し、2枚目の印刷処理を開始している。

【0073】

したがって、上述のように連続して8台のプリンタ14-1～14-8を駆動すると、多数毎の写真印刷を行う場合でも、短時間で印刷を完了することができる。例えば、各プリンタ14-1～14-8が行う1枚の印刷処理に30秒を要するとすれば、24枚の写真印刷を1分30秒で行うことができる。

【0074】

以上のようにして合成画像データが順次印刷され、図6に示すようにプリンタ14-1～14-8から順次排出され、スライダ30を通して待機トレイ31に積載される。この時、プリンタ14-1～14-8が、印刷画像を用紙の上に形

成するいわゆるフェイスダウン方式である場合、待機トレイ 31 には待機トレイ 31 の底面に各用紙の印刷面が形成された状態で重なる。

【0075】

次に、この状態で包装装置 32 を使用し、待機トレイ 31 上の例えば 24 枚の印刷写真を包装し、取り出し口 33 に送る。尚、上記包装装置 32 は印刷写真を袋に入れる方式であるが、更に印刷写真 1 枚毎に分離保護用の紙を挟む構成としてもよい。また、包装装置 32 は印刷写真に帯封を行う方式であってもよい。

【0076】

以上のようにして、取り出し口 33 に送られた印刷写真は、上記のように袋に入れられ、購入者によって取り出し口 33 から取り出される。したがって、本例の広告画像合成型自動写真印刷装置 1 の利用者は、デジタル画像が記憶されたフラッシュメモリカード等のメディアを記録メディア挿入口 3 に装着し、表示／操作部（ディスプレイ&タッチパネル）2 の表示を見ながら操作するだけで、取り出し口 5 から印刷写真を得ることができる。

【0077】

しかも、8 台のプリンタ 14-1～14-8 が内蔵されているので極めて短時間で印刷処理を行い、また昇華型プリンタを使用するので印刷画像も銀塩方式に匹敵するものとなる。

【0078】

また、図 6 において、取り出し口 5 の上方には簡易アルバム等の添加物の付加装置 35 が設けられ、一定料金以上の利用者に対して添加物を取り出し口 5 に落ささせ、利用者にサービスする構成である。

【0079】

尚、上記画像合成は、図 9 に示すように広告画像を単位画面の上部に位置させたが、図 11 (b) に示すように、単位画面の右側に広告画像を配置してもよく、また同図 (c) に示すように、単位画面の下側に広告画像を配置してもよく、同図 (d) に示すように、単位画面の左側に広告画像を配置してもよい。一方、同図 (e) に示すように、広告画像の位置は図 9 (図 11 (a)) と同じ位置とし、単位画面を縮小して広告画像を合成印刷するように構成してもよい。

【0080】

また、上述の実施形態の説明では、判断（S6）において無料を選択し、広告画像合成の例を説明したが、有料での写真印刷を選択する場合には、入金識別（S8）を実行し、広告画像の合成を禁止して印刷処理を行う（S9）。すなわち、前述の図7において、フレームメモリB2の読み込み画像の領域B2-1にのみ画像データを書き込み、広告画像の領域B2-2には画像データを書き込まず、分配出力制御部B4に画像データを出力し、順次プリンタ14-1～14-8に対して単位画面情報を分配し、印刷処理を行う。

【0081】

また、上述の実施形態の説明では、プリンタ14-1～14-8によって印刷した印刷写真はフェイスダウン方式であったが、図12に示すようにプリンタ14-1～14-8の配設を図6の場合とは逆にし、印刷画像を用紙の下に形成するいわゆるフェイスアップ方式としてもよい。この場合、待機トレイ31には各用紙の印刷面を上にして積載される。尚、この場合でも、包装装置32による包装処理や、簡易アルバムの添加等の処理は前述と同様に行われる。

【0082】

また、上述の実施形態の説明では、プリント用紙18はロールに巻装されていたが、図13に示すようにエレベータ方式の給紙部34にカット用紙を積載し、給紙部34からカット用紙を供給するように構成してもよい。この場合、カット紙は、例えば500枚程度収納する。尚、図13において、サーマルヘッド15や、大容量リボン16、巻き取りロール17等の構成は図3と同じ構成である。

【0083】

また、上記実施形態の説明では、記憶メディアから画像データを読み込んだ順に印刷処理を行う例を示したが、印刷すべき画像データを全てバッファB1に取り込んだ後、最後端の単位画面から順次遡って印刷処理を行うように制御することも可能である。

【0084】

また、上記実施形態では取り出し口33は、1ヶ所であるが、複数設けられていても良い。例えば、先に印刷指定入力を行った利用者の印刷物が1ヶ所の取り

出し口に残ったままになっている場合、次の印刷処理ができなくなるからである。この場合、例えばソータのように何ヶ所か取り出し部を有する排出ボックスを設ける構成としてもよく、またこの排出ボックスを、例えば印刷指示を行った利用者にしか開くことができないように印刷指定入力完了時、表示／操作部（ディスプレイ&タッチパネル）2から認識用のバーコードと排出ボックスNo、印刷完了時刻などが印刷された引換券が発券されるように構成し、排出ボックスの扉はこのバーコードが印刷された引換券を排出ボックス近くのバーコードリーダ部に提示、若しくは投入しないとロックが解除されないように制御するようにする。

【0085】

このように構成することによって、複数の利用者の印刷処理にも支障無く対応できると共に、利用者が自分の印刷完了を監視しながら待つことも必要なくなる。

【0086】

また、印刷用紙としては、裏面に予め広告が印刷された用紙を用いることもできる。また、上記実施形態の説明では、8台のプリンタを用意したが、複数台であれば何台で構成してもよい。

【0087】

また、上記実施形態の説明では、プリンタを昇華型熱転写方式の印字機構としたが、銀塩写真に匹敵するような高画質で高速に印刷できる方式であれば、他の印刷方式、例えば一般的な熱転写方式などを用いても良く、記録紙や印刷の幅も上記実施例に限定されるものではない。

【0088】

さらに、本例の広告画像合成型自動写真販売機1は、入力がデジタル情報であれば、本装置の画像情報入力手段として、フィルムスキャナあるいはドキュメントスキャナを装備して情報を読み込むようにしても良い。

【0089】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によれば極めて高速に鮮明な画像プリントを実行できるので、自動販売機が設置されたその場で短時間にデジタル画像データが

らプリント処理を行うことができ、デジタルカメラなどが普及した昨今において、極めて効率的な印刷システムを提供することができる。

【0090】

また、プリンタを複数台備えることにより、高速に印刷処理することができ、大型で高価な高速印刷装置を利用する必要がなく、自動販売機として多くの場所に簡単に設置することも可能である。

【0091】

また、印刷指定時に指定入力された画像の順に、印刷出力結果が堆積して一括取り出しできるので、利用者が容易に確認することができる。

また、撮影順に印刷することができ、並べ替えの必要もない。

【0092】

さらに、ユーザが無料印刷を希望する場合には、広告画像を合成印刷するだけでプリント作成にかかる費用を広告主が負担するので、利用者にとって金銭的な負担が無く、また広告主にとっても、宣伝効果を発揮することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本実施形態の広告画像合成型自動写真印刷装置の外観構成を示す図である。

【図2】

本実施形態の広告画像合成型自動写真印刷装置において、内部のシステム構成を示す図である。

【図3】

プリンタの構成を説明する図である。

【図4】

本実施形態の処理動作を説明するフローチャートである。

【図5】

本実施形態の処理動作を説明するフローチャートである。

【図6】

本実施形態の処理動作を模式的に示す説明図である。

【図7】

画像データ処理、分配制御処理の詳しい模式図である。

【図 8】

単位画面情報と対応するプリント指示枚数のデータが記憶部に書き込まれた状態を示す図である。

【図 9】

フレームメモリに展開された画像データの例であり、本実施形態の処理動作を模式的に示す説明図である。

【図 10】

プリンタが行う印刷処理のタイムチャートである。

【図 11】

- (a) は上述の実施形態の合成方法を示す図である。
- (b) ～ (e) は他の広告画像の合成位置を示す図である。

【図 12】

本実施形態の処理動作の変形例を示す模式図である。

【図 13】

本実施形態の給紙方式の変形例を示す図である。

【符号の説明】

- 1 広告画像合成型自動写真印刷装置
- 2 表示／操作部（ディスプレイ&タッチパネル）
- 3 記録メディア挿入口
- 4 料金挿入／返却口
- 4' 硬貨投入口
- 5 取り出し口
- 6 a 基地局
- 6 b 公衆回線網
- 6 c センタ
- 6 d 記憶部
- 6 e サーバ
- 7 コントローラ

- 8 記憶部
- 9 ディスプレイ制御部
- 10 タッチパネル制御部
- 11 カード I/F
- 12 料金管理部
- 13 送受信部
- 14 プリンタ部
- 14-1~14-8 プリンタ
- 15 印字ヘッド
- 16 大容量リボン
- 17 巻き取りロール
- 18 プリント用紙
- 19 送りロール
- 20 カッター
- 21、22 送りロール
- 24 コントロール部
- 25 インターフェイス
- 26 印刷データ記憶部
- 27 印刷機構部
- 28 フラッシュメモリカード
- 30 スライダ
- 31 待機トレイ
- 32 包装装置
- 33 取り出し口
- 34 給紙部
- ~~35 付加装置~~
- B1 バッファ
- B2 フレームメモリ
- B3 広告画像メモリ

B 4 分配出力制御部

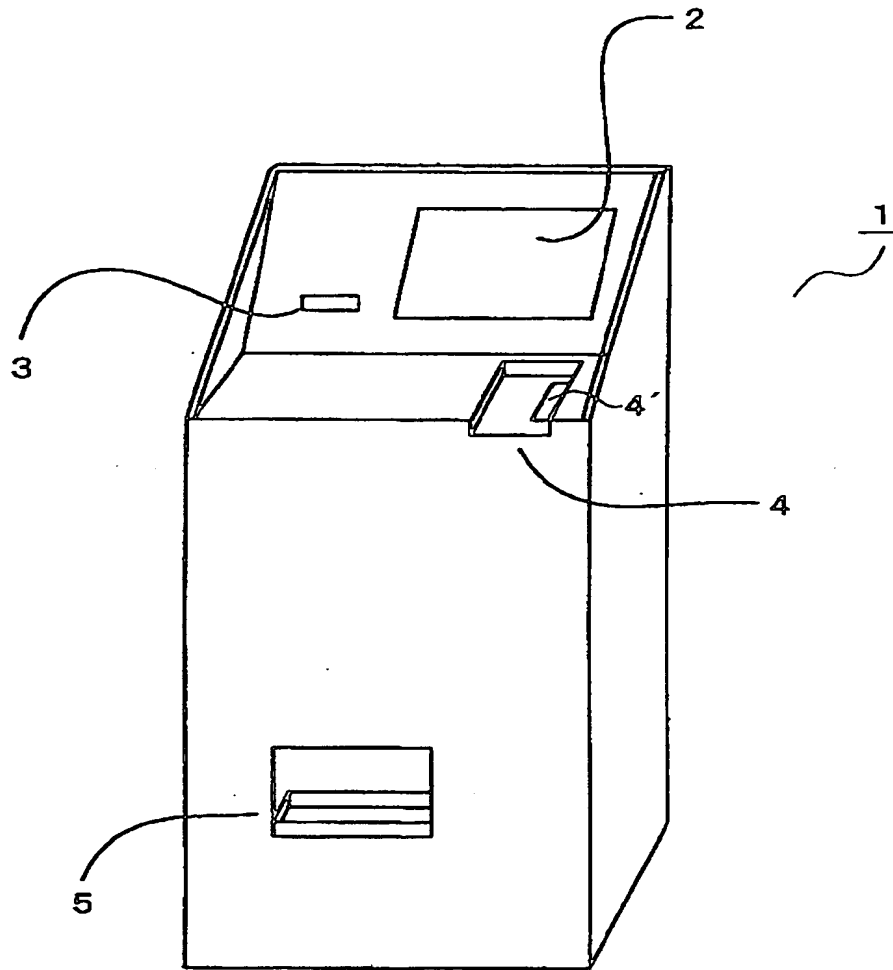
B 2 - 1 読み込み画像の領域

B 2 - 2 広告画像の領域

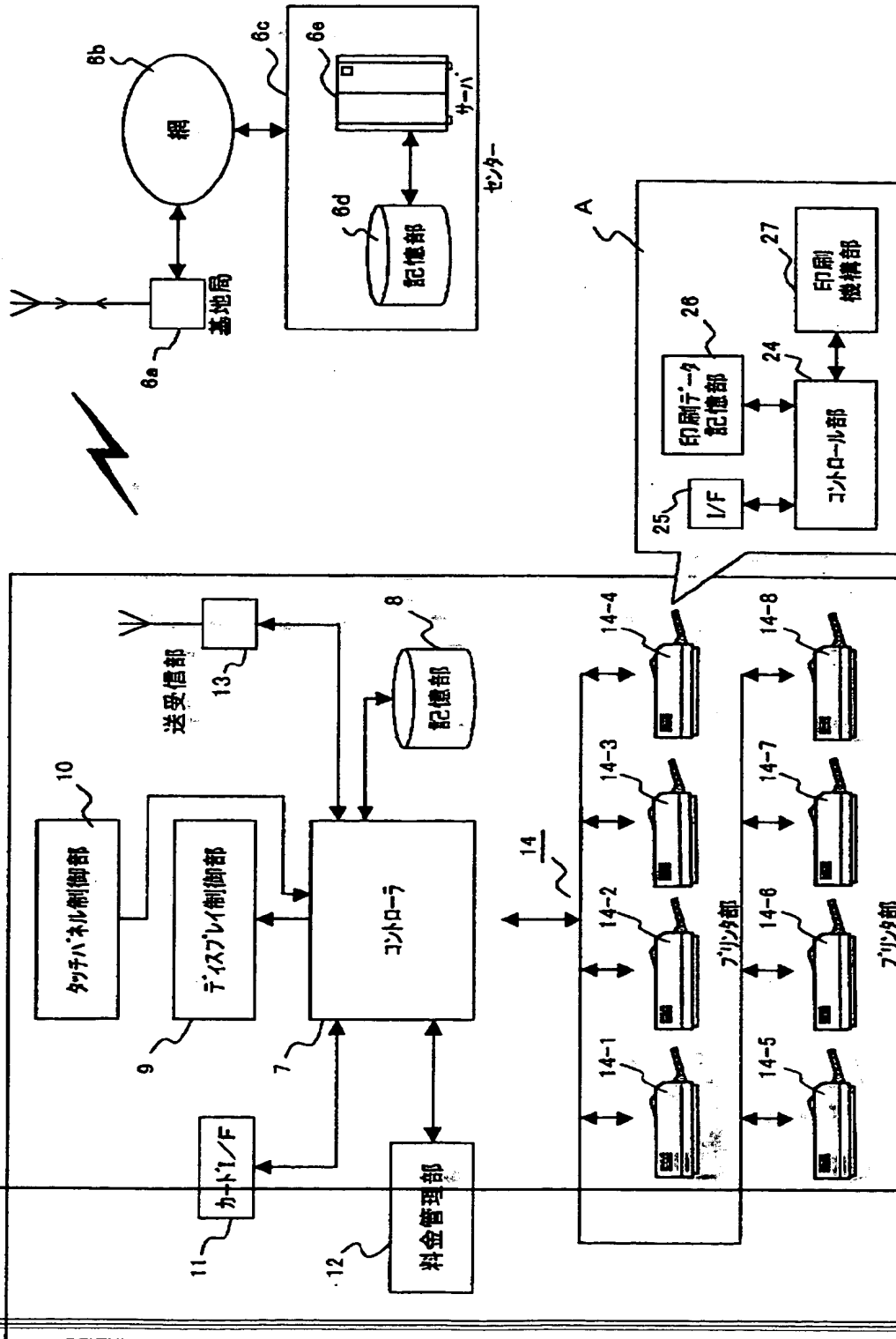
【書類名】

図面

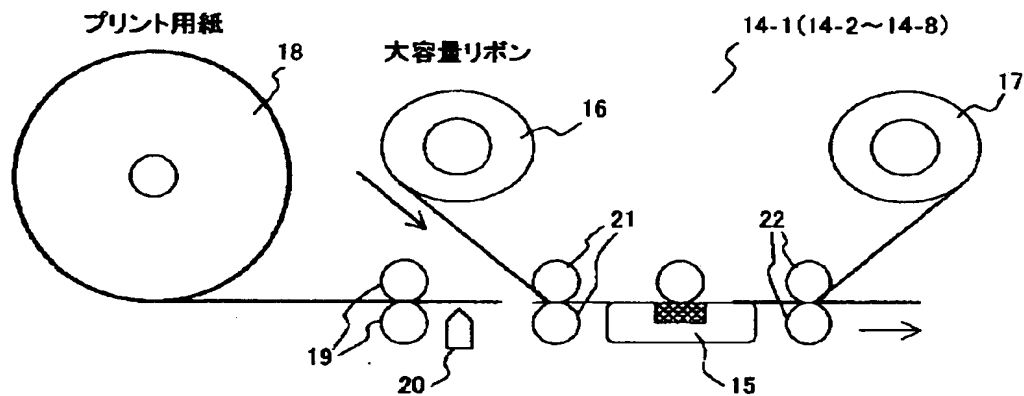
【図 1】



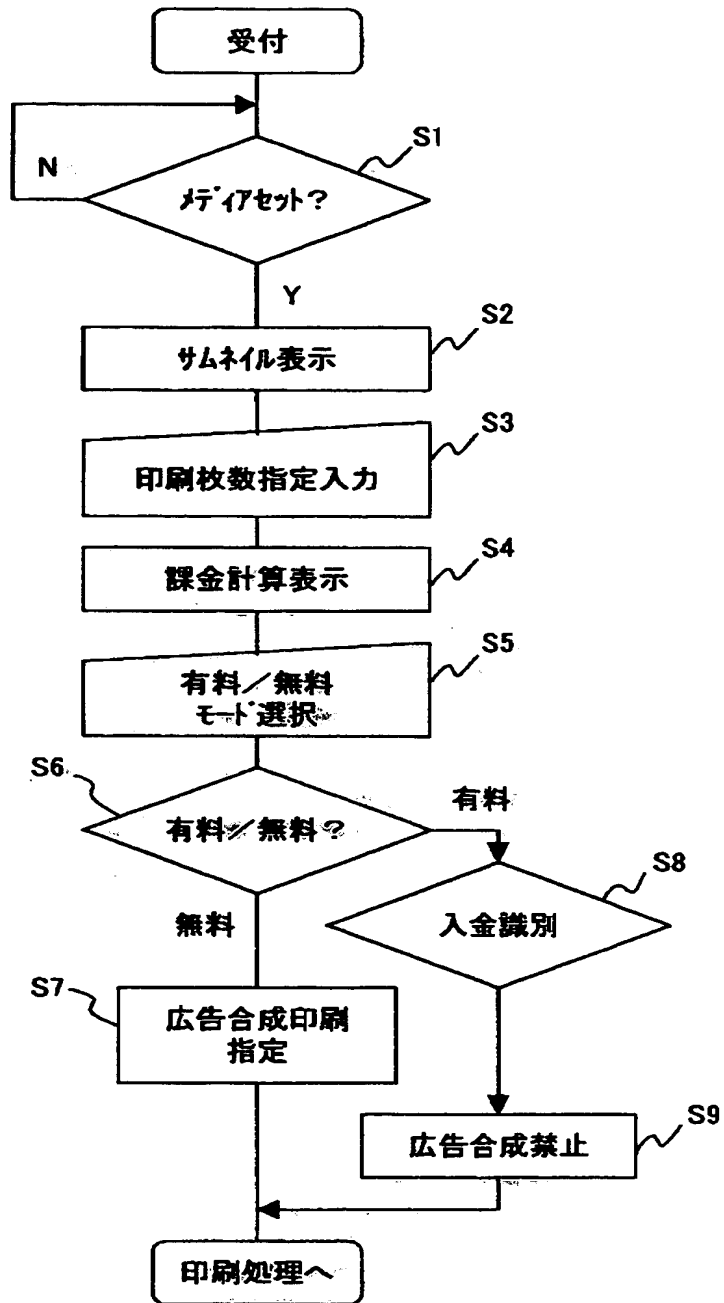
【図 2】



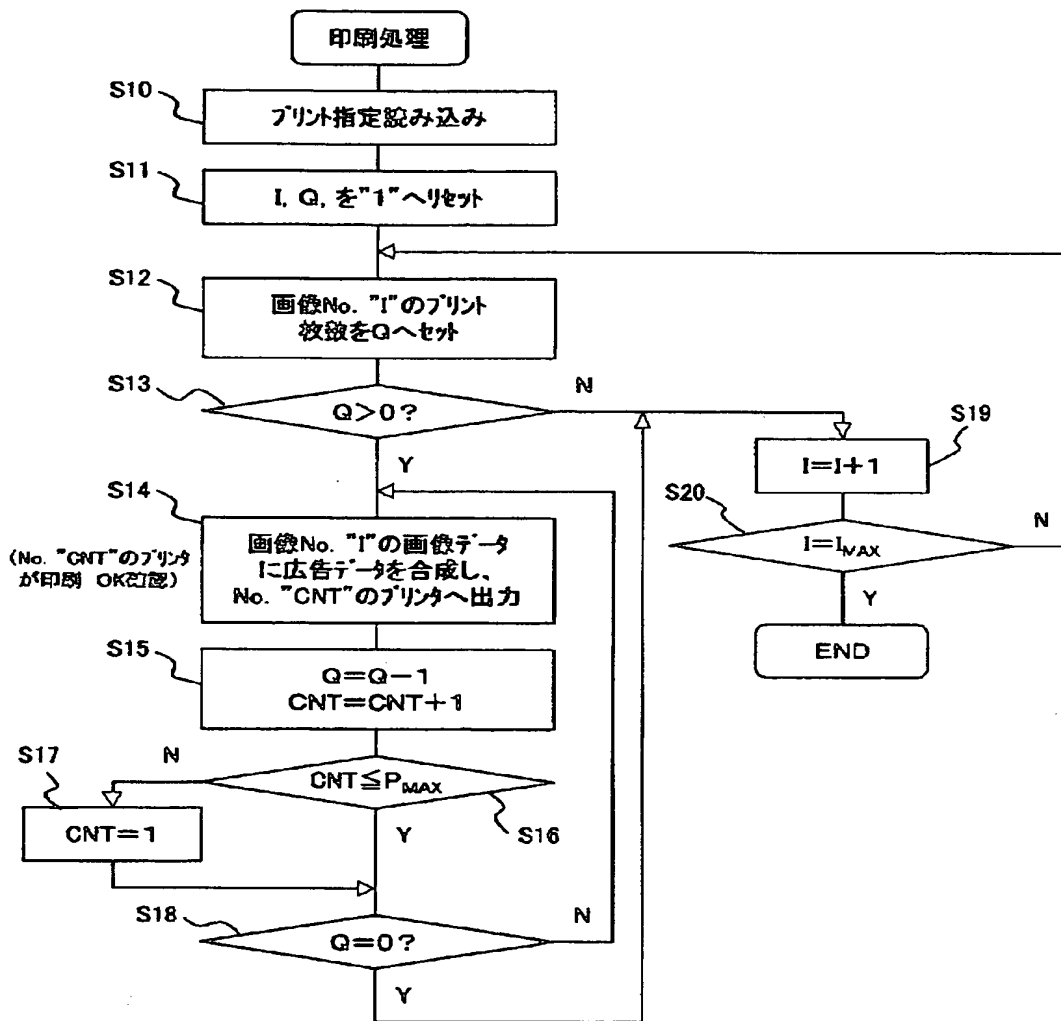
【図 3】



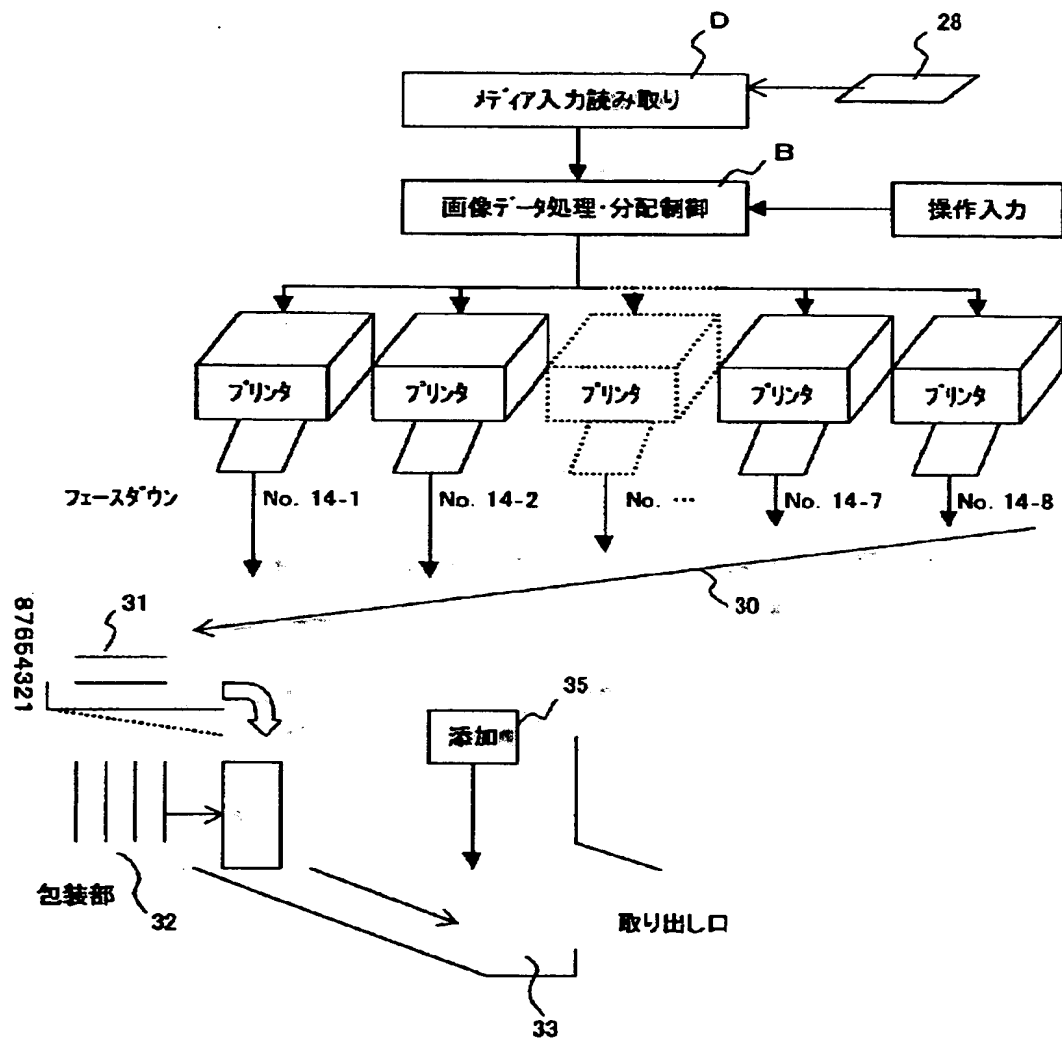
【図 4】



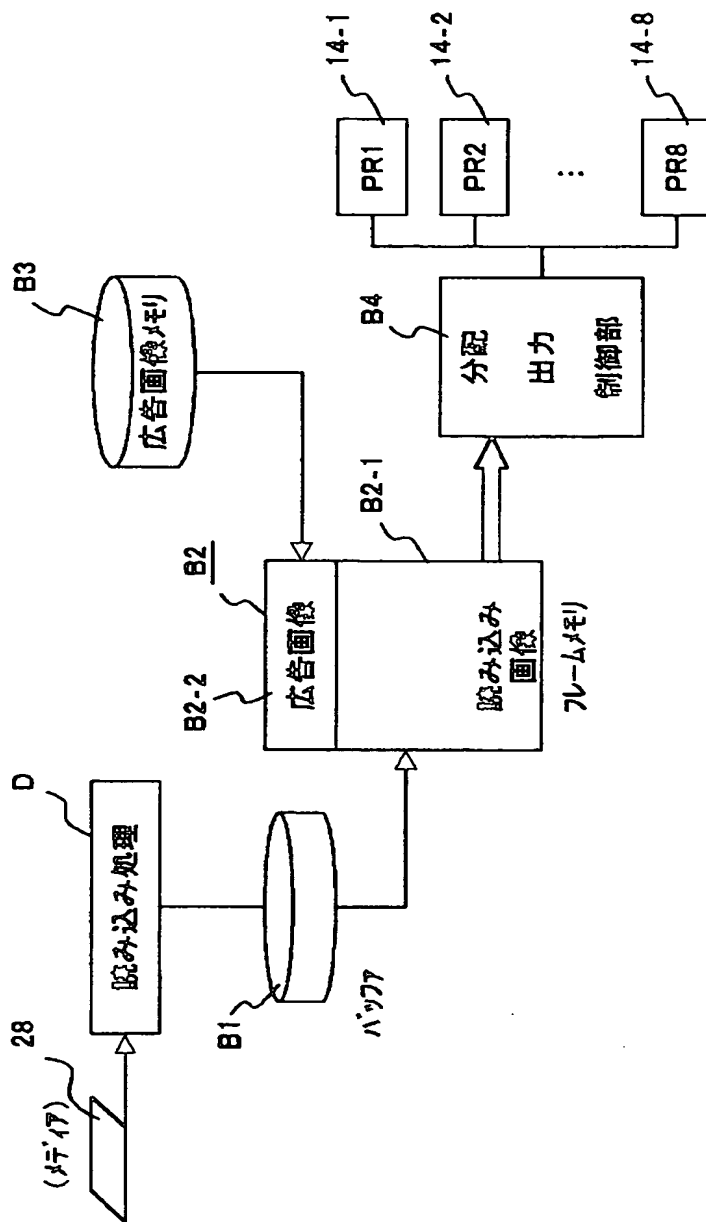
【図 5】



【図 6】



【図 7】

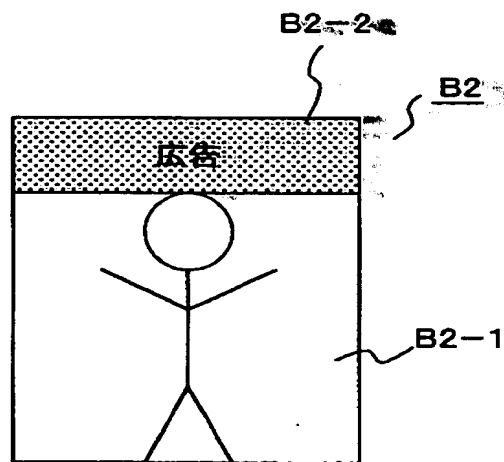


【図 8】

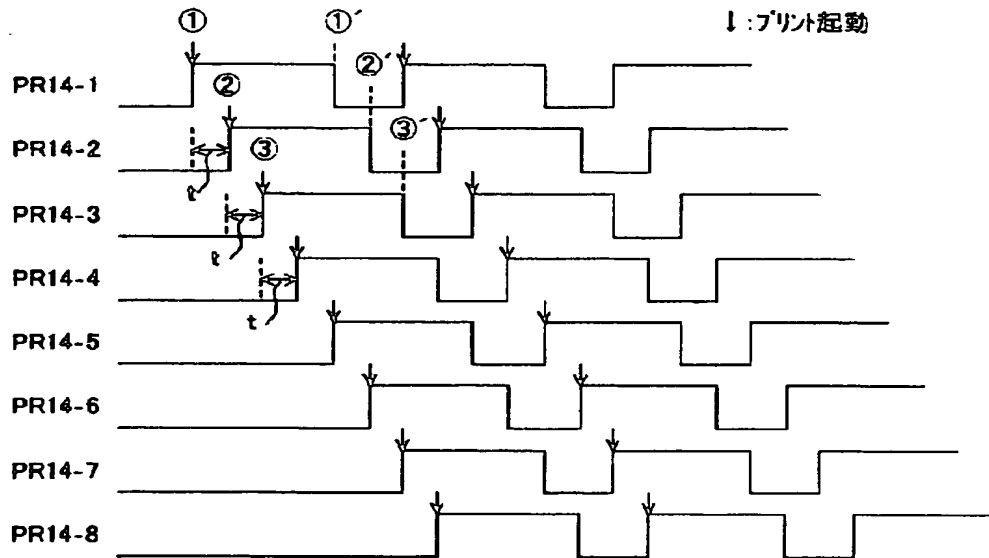
印刷部構成図

画面No. (I) : 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10
 プリント枚数(Q) : 1, 1, 1, 1, 1, 2, 1, 2, 1, 3 合計14
 枚
 指定プリント枚数(N) : (14)
 印刷部台数(P_{MAX}) : (8)
 カウンタ(CNT) :

【図 9】

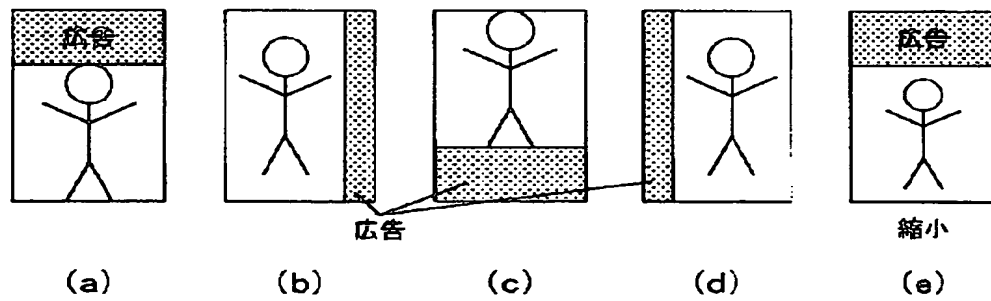


【図 1 0】

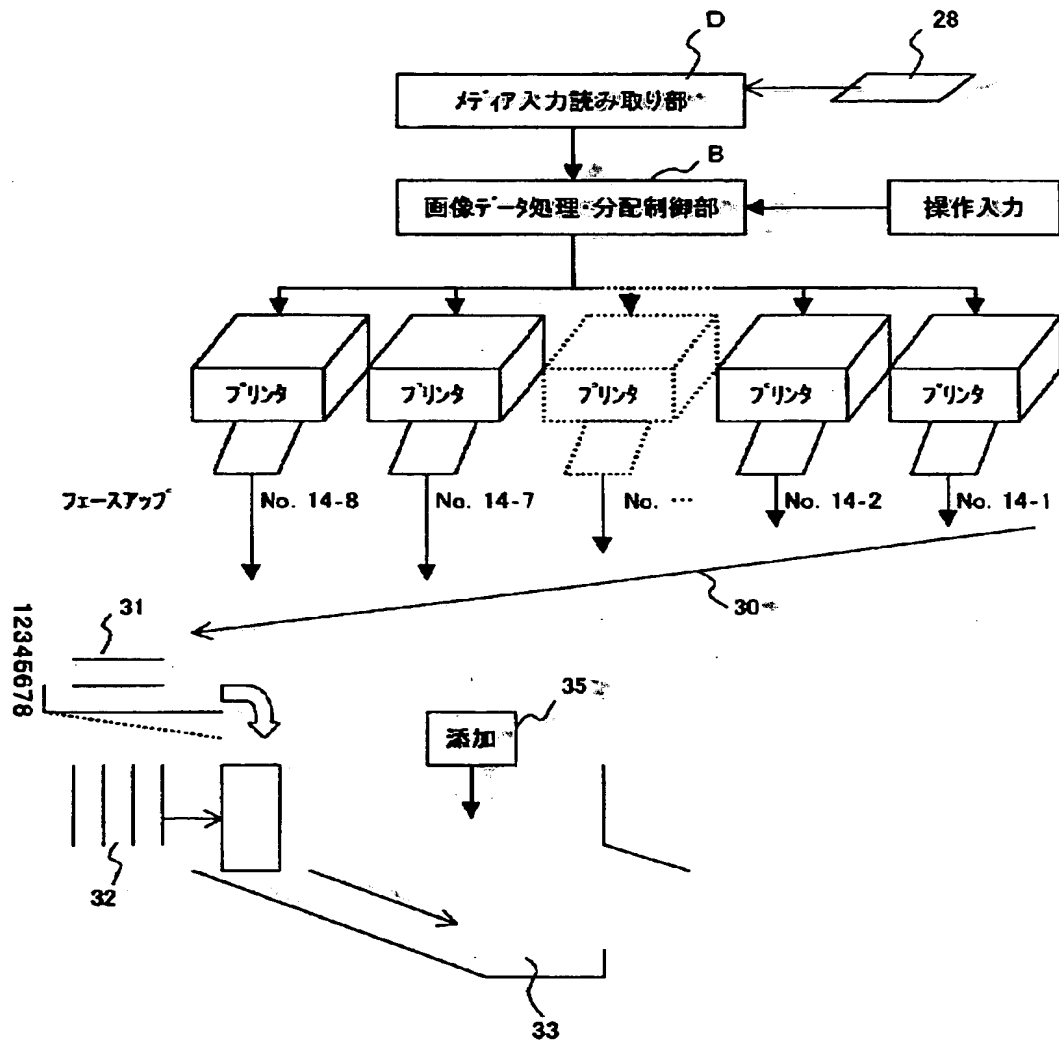


【図 1 1】

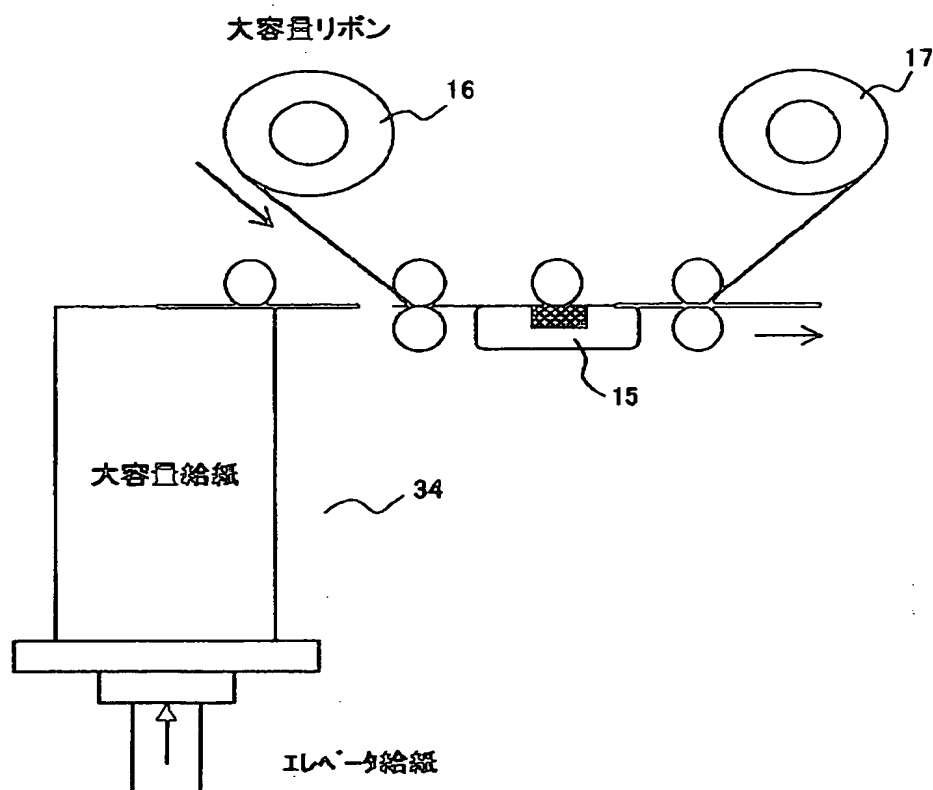
広告画像の合成方法(配置指定)



【図 12】



【图 13】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 本発明はデジタル画像を印刷する際広告画像の合成印刷が可能であり、デジタル画像が記憶された媒体を使用し、ユーザ自らが印刷操作を行うことができる広告画像合成型自動写真販売機に関し、特にデジタル機器によって撮影されたデジタル画像を短時間で印刷処理し、高解像度な写真印刷を行うことが可能であり、しかも場合によっては安い料金又ただで写真印刷を行うことができる広告画像合成型自動写真販売機を提供するものである。

【解決手段】 本発明はカード I/F 11 にフラッシュメモリカード等のデジタル画像データが記憶されたメディアを装着し、メディアから画像データを読み出し、ユーザによって指定された単位画面情報をコントローラ 7 の制御によって、8 台のプリンタ 14-1 ~ 14-8 に順次供給し、印刷処理を行う。プリンタ 14-1 ~ 14-8 は、例えば昇華型の高解像度のプリンタであり、指定された単位画面情報の単位画面を指定枚数分印刷を行う。このように構成することにより、高速で、しかも印字品質の優れた印刷画像を短時間で作成することができる。

【選択図】 図 2

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000001443]

1. 変更年月日 1998年 1月 9日

[変更理由] 住所変更

住 所 東京都渋谷区本町1丁目6番2号

氏 名 カシオ計算機株式会社

This Page Blank (uspto)